

「工学研究科では、「内閣総理大臣賞」を受賞した非常勤講師が、造船工学特論の講義をしています。」

工学研究科では、平成22年度からユニバーサル造船株式会社の研究者の方を迎えて「造船工学特論」を開講しています。

この度、当講座にて講師を務めているユニバーサル造船株式会社・技術研究所長の松本光一郎氏が、内閣総理大臣表彰「第4回ものづくり日本大賞」にて「内閣総理大臣賞」を受賞しました。授賞式は2月17日に行われ、世界の大型船の形を変えた省エネ船首の開発が評価されて、海事関係功労者の名誉に輝きました。

工学研究科では「創成工学教育科目」として、設計、製作、実験、評価の一連の産業化プロセスを実際に体験することにより、企業の設計・生産部門で必要となる専門技術を修得するための様々な科目が開講されています。

「造船工学特論」も「創成工学教育科目」の一つです。

「第4回「ものづくり日本大賞」受賞者の決定について」のお知らせ

<http://www.meti.go.jp/press/2011/02/20120203003/20120203003.html>

「受賞概要（内閣総理大臣賞）」

<http://www.meti.go.jp/press/2011/02/20120203003/20120203003-4.pdf>